

会 員 各 位

一般社団法人徳島県トラック協会  
会 長 湯 浅 恭 介

## 事業用自動車事故調査報告書に係る事故の再発防止策について

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、当協会の業務運営に対しまして格別のご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記についてこの度、事業用自動車事故調査委員会が下記の事業用自動車事故調査報告書を公表しました。

また、本委員会の発足から令和元年7月までに議決された37件の事故について、①事故全体の分析や、事故の類型化を行うとともに、②これまでの再発防止策の提言内容と、当該提言を踏まえた各種取組状況について検証を行ったうえで、③今後の本委員会のあり方についての方向性をとりまとめ、これまでの5年間で総括されておりますので、併せてお知らせします。

会員各位におかれましては同種の事故を未然に防止するため、同報告書において提言のあった再発防止策について、積極的に取り組んで頂きますようお願いいたします。

なお、公表された事業用自動車事故調査報告書は、国土交通省のホームページに掲載されておりますのでご確認ください。

謹白

### 記

- ・別添1 [重要調査対象事故]  
大型トラックの衝突事故（岐阜県多治見市）
- ・別添2 [重要調査対象事故]  
大型トラック・セミトレーラの追突事故（石川県かほく市）

(掲載先のホームページURL)

<https://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/jikochousa/report1.html>

以上

# 大型トラックの衝突事故（岐阜県多治見市）

## 【概要】

平成29年8月30日13時46分頃、大型トラックが高速道路を走行中、**道路工事のため駐車していた工事用車両に気付くのが遅れて衝突**。事故の衝撃で積み荷の一部が高架下の国道に落下。



## 【背景】

- 運転者
  - ・事故の30分以上前から、**携帯電話での通話に意識が集中し**、車線逸脱や道路工事による速度規制及び車線規制への注意が疎かなまま、**高速度で運転を継続**。
  - ・運転経路を確認するために携帯電話の地図アプリを操作し、**前方不注視の状態**で運転を継続。
- 事業者
  - ・**運転中の携帯電話使用の危険性についての教育**は行われていたが、結果として徹底が**不十分**。
  - ・運行開始後に電話にて始業点呼を行う等対面による点呼が行われず運行の安全を確保するために必要な確認や指示が適切に行われていない場合があるなど、**運行管理の実施体制が一部不適切**。



## 【再発防止策】

- 事業者
  - ・運行管理者に対し、運転者に対する**指導教育が形式的なものにならないよう**、常に**運転者の習得の程度を把握**しながら進めるよう指導しましょう。
  - ・運転者に対する点呼や必要な指示等が確実に実施できるよう、**運行管理の実施体制を整え**ましょう。

# 大型トラック・セミトレーラの追突事故（石川県かほく市）

## 【概要】

平成26年7月2日10時31分頃、大型トラック・セミトレーラが前方を十分注視せず、進路の安全確認不十分のまま、車線境界線塗り替え作業に従事していた普通トラック（道路維持作業用自動車）に追突。



## 【背景】

- 運転者 ・前方を注視せず、安全確認不十分のまま漫然と進行したため、普通トラックに気付くのが遅れ、咄嗟にブレーキを踏んだが間に合わず追突。
- 事業者 ・夜間から早朝にかけて出庫又は帰庫する運転者に対して点呼を実施しておらず、酒気帯びの有無、疾病・疲労の確認等、安全運行に必要な事項の確認や運転者に対する指示が不十分。
  - ・1日の拘束時間や連続運転時間の超過及び休息期間の不足など改善基準告示違反が多数確認。



## 【再発防止策】

- 事業者 ・運行管理者が不在となるなど不適切な運行管理体制を是正しましょう。
  - ・運行管理者に対し、点呼を確実に実施し、運転者の疲労や健康管理等を確認するとともに、安全運行のために必要な指示を行うよう指導しましょう。
  - ・運行管理者に対し、運転者の勤務状況や拘束時間を把握し、適正な乗務管理を行うよう指導しましょう。

